

平成 23 年 3 月 24 日

日本産科婦人科学会
東日本大震災対策本部御中

謹啓

先般の東日本大震災による被災地域での産婦人科医療体制維持のためのご尽力を心強く思っております。

この度、下記のごとく、私たち一般社団法人 WIND（旧北大産婦人科医局）の施設社員である母恋会天使病院より申し出がございました。つきましては本件につきまして日本産科婦人科学会東日本大震災本部より関係各所へのご連絡をお願いしたく存じ上げます。

向後も我々一同、日本産科婦人科学会のご活動に微力ながら、ご協力させていただきますので、何なりとお申し付け下されば幸いです。

謹白

一般社団法人 WIND（女性の健康と医療を守る医師連合）
北海道大学大学院医学研究科生殖内分泌・腫瘍学分野
教授 櫻木 範明
北海道大学大学院医学研究科産科・生殖医学分野
教授 水上 尚典

記

要旨：母恋会では罹災地域を離れ、母恋会天使病院で分娩を希望される妊婦に対し、概ね分娩後 1 ヶ月程度までの住居を提供することが可能。

対象：東日本大震災（原発事故による二次災害も含む）で被害を受けた地域に居住しており、札幌市に一時避難し母恋会天使病院で分娩を希望される妊婦。

住居：北海道 JR 都市開発機構経営による女性専用賃貸ワンルームマンション（天使病院近郊）。家具つき、自炊設備あり。冷蔵庫備え付け。寝具はなし、レンタル可能。

条件：家賃 1 カ月 65,000 円（母恋会が負担）、約 20 戸。

1 部屋に入居可能なのは妊婦（かつ分娩後 1 ヶ月までの新生児）のみ。家族の同居は不可。

連絡先：1. 母恋会天使病院 産婦人科診療部部长 吉田 博
〒065-8611 北海道札幌市東区北 12 条東 3 丁目 1-1
(TEL) 011-711-0101 (FAX) 011-751-1708
2. 北海道大学医学部産婦人科 金内 優典
〒060-8638 北海道札幌市北区北 15 条西 7 丁目
(TEL) 011-706-5941 (FAX) 011-706-7711